懺悔（1984）

MONANIEBA
REPENTANCE

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 ソ連
時間 153分
初公開日 2008/12/20
公開情報 ザジフィルムズ

【解説】

旧ソビエト連邦時代のグルジア共和国で1984年に製作された作品。いまだ一党独裁体制が続いていた時代に、ソ連の過去の悲劇を真正面から扱い、スターリン批判ともとれるストーリーを展開した問題作ながら、その後に誕生したゴルバチョフ政権が進めるペレストロイカ（改革）、グラスノスチ（情報公開）の象徴的存在ともなり、ソ連国内で大ヒットとなった。87年のカンヌ国際映画祭に出品され、みごと審査員特別グランプリを受賞。日本では2008年12月に劇場公開が実現。

【クレジット】

監督	テンギズ・アブラゼ	Tengiz Abuladze
脚本	テンギズ・アブラゼ	Tengiz Abuladze
	ナナ・ジャネリゼ	Nana Dzhanelidze
	レゾ・クヴェセラワ	Rezo Kveselava
撮影	ミハイル・アグラノヴィチ	Mikhail Agranovich
音楽	ナナ・ジャネリゼ	Nana Dzhanelidze
出演	アフタンディル・マハラゼ	Avtandil Makharadze
	ゼイナブ・ボツヴァゼ	Zeinab Botsvadze
	エディシェル・ギオルゴビアニ	Edisher Giorgobiani
	ケテヴァン・アブラゼ	Ketevan Abuladze

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.